

分散管理型システム向け周辺機器 | 入退室管理

SIO2 1 ドア用 I/O モジュール

本体希望小売価格 オープン価格



特長

他のSuprema製デバイスと組み合わせて使用することで、暗号化通信によるセキュアなドア制御を実現します。超コンパクトな形状であるため、さまざまな設置環境で使用できます。

- 暗号化された通信による安全なデータ伝送
- 設置が容易で低コスト

製品仕様

CPU	Cortex M3 72MHz
メモリ	128KB Flash + 20KB RAM
LED	マルチカラー
動作温度	-20°C~50°C
保管温度	-40°C~70°C
動作湿度	0%~80% (結露なきこと)
保管湿度	0%~90% (結露なきこと)
重量	37g
寸法	36×65×18mm
証明書	CE, FCC, KC, RoHS
RS-485	1ch
TTL 入力	2ch
リレー	1
電源	DC12V

DM-20 2 ドア用 I/O モジュール

本体希望小売価格 オープン価格



特長

暗号化された通信を介し、最大4つのドアのドア制御を行います。サードパーティ製のリーダーで使用するための2つのWiegandインタフェースも装備。

- 暗号化通信による安全なデータ伝送
- 複数の入出力を使用して最大4つのドアを制御
- 監視入力を4つ追加して、デバイスの状態を簡単に監視
- Suprema のデバイスを使用して、一元管理型の入退管理を実装可能に

一元管理型入退管理システム

ドアモジュールをSupremaのデバイスと組み合わせることで、デジタイゼーション構成を使用して、最大32のドアと最大8つのバイオメトリクスデバイスを備えた一元管理型の入退管理システムを設計および実装できます。

製品仕様

CPU	Cortex M3 72MHz
メモリ	128KB Flash + 20KB RAM
LED	マルチカラー
動作温度	-20°C~60°C
保管温度	-40°C~70°C
動作湿度	0%~80% (結露なきこと)
保管湿度	0%~90% (結露なきこと)
寸法	130×90.5×35.8mm
証明書	CE, FCC, KC, RoHS, REACH, WEEE
RS-485	1ch
Wiegand	2ch
TTL 入力	4ch
リレー	4
RS-485 通信プロトコル	OSDP
監視入力	4ch
TTL 出力	6ch
電源	DC12V

OM-120 エレベータ用 I/O モジュール

本体希望小売価格 オープン価格



特長

最大12個の出力リレーを制御する複数出力拡張モジュールです。BioStar2システムではエレベータコントローラとして使用できます。RS485デジタイゼーションを使用し、最大31台をマスターデバイスに接続できます。アンチバックゾーンおよび火災報知ゾーンの機能にも対応できます。

- ユニットあたり12個の出力リレー
- エレベータ1基あたり最大192フロアを管理
- APBゾーンのアラームに対するプリセットアラート
- 特定の火災報知ゾーンにエレベータグループを追加可能
- RS-485 接続の終端抵抗

最大192フロアのエレベータ管理

エレベータ用I/Oモジュールは、BioStar 2システムでドアを制御するように設定できます。エレベータ1基につき最大192フロアまで管理でき、BioStar 2システムはエレベータを1,000台まで管理できます。

製品仕様

CPU	Cortex M3 72MHz
メモリ	Flash 128KB、SRAM 20KB
LED	マルチカラー
動作温度	-20°C~60°C
保管温度	-40°C~70°C
動作湿度	0%~95% (結露なきこと)
保管湿度	0%~95% (結露なきこと)
重量	300g
寸法	90 (幅) × 180 (高さ) × 21 (奥行き) mm
証明書	CE, FCC, KC, RoHS, REACH, WEEE
RS-485	1ch
リレー	12
AUX 入力	2ch ドライ接点入力
電源	DC12V

